

# Lecture Concert in Church Vol.7

お話し■瀧澤 隆 (音楽プロデューサー)

讃美歌等の外国のメロディーから始まった明治の唱歌。その発展から大正に生まれた童謡・芸術歌曲の完成、流行歌の芽生え。それぞれの時代の歴史の流れの中で生まれた数々の名曲……今回は『昭和』をテーマとし、わかりやすい解説と素敵な演奏でお楽しみ下さい。



ピアノ■高橋 恵子



テノール■小林 浩



ソプラノ■山中 久恵

## 思い出の昭和をうたう クラシック歌手が…歌謡曲も 日本の歌 VII

### 第一部 昭和の夜明け

それは大正から始まった

早春賦……………吉丸一昌作詩／中田 章作曲

赤い靴……………野口雨情作詞／本居長世作曲

ゴンドラの歌……………吉井 勇作詞／中山晋平作曲

### 第二部 日本歌曲名選 大正から昭和へ

白月……………三木露風作詩／本居長世作曲

この道……………北原白秋作詩／山田耕筰作曲

丹澤……………清水重道 詩／信時 潔作曲

お六娘……………林 柳波作詩／橋本国彦作曲

秋の空……………八木重吉 詩／畑中良輔作曲

悲しくなった時は 寺山修司 詩／中田喜直作曲

しぐれに寄する抒情 佐藤春夫作詩／大中 恩作曲

### 第三部 ♪ご一緒に歌いましょう♪

ふるさとの歌野菊 石森延男作詞／下総皖一作曲

昭和No.1愛唱歌

青い山脈……………西條八十作詞／服部良一作曲

### 休憩

### 第四部 昭和戦前編

東京行進曲……………西條八十作詞／中山晋平作曲

丘を越えて……………島田芳文作詞／古賀政男作曲

椰子の実……………島崎藤村作詩／大中寅二作曲

夜来香……………佐伯孝夫作詩／服部良一作曲

曉に祈る……………野村俊夫作詞／古関裕而作曲

### 第五部 昭和戦後編

リンゴの唄……………サロウハチロー作曲

異国の丘……………万城目正作曲

津軽のふるさと……………増田幸治作詞／佐伯孝夫補作詞  
吉田 正作曲

忘れな草をあなたに……………米山正夫作詞・作曲

夜明けの歌……………岩谷時子作詞／いずみたく作曲

遠くへ行きたい……………永 六輔作詞／中村八大作曲

恋人よ……………五輪真弓作詞・作曲

いい日旅立ち……………谷村新司作詞・作曲

\*曲目・曲順一部変更になる場合もございます

2017 **3.18** (13:30 開場) 14:00 開演

全席自由 ■ ¥2,000

※会場の都合により限定販売とさせていただきます

日本聖公会 大宮聖愛教会

JR 大宮駅西口より徒歩3分

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町 2-172

TEL048-641-2923

【お問い合わせ】090-9149-2571(山中)

✉kei-music@kvf.biglobe.ne.jp

【企画・構成】瀧澤 隆 【協力】大宮聖愛教会

主催■童謡唱歌研究会・ソーニョの会

# Lecture Concert in Church Vol.7

## 瀧澤 隆 (たぎざわ・たかし/音楽プロデューサー)

群馬県出身、高崎市在住。尚美音楽学園で作曲を学ぶ。その後映画制作に携わる。ライフワークとしている地域サロンコンサートの企画は 300 回を超え、旧榛名町の老人ホームで主宰している「榛名町で生の音楽を聞く会」は 50 回を数える。塚田佳男氏の構成による「オペラ歌手がうたう日本の歌」「安田祥子・高津 佳コンサート」等を多数制作した。元東京室内歌劇場事務局長。塚田佳男パーソナルマネージャー、(株)榛名町文化振興事業団アドバイザー、榛名梅の里音楽祭&「日本の歌」スプリングセミナープロデューサー等を務めた。

現在はライフワークとして幕末・明治期における西洋音楽の流入…軍楽隊史・唱歌史等の研究をすると共に、それらの研究をもとにしたコンサートの制作にたずさわっている。元軍事史学会会員。

## 山中 久恵 (やまなか・ひさえ/ソプラノ)

埼玉県上尾市在住。東京音楽大学声楽科卒業。

故滝沢三重子、東敦子、小島好弘、塚田佳男 各氏に師事。

1997年イタリア演奏旅行に参加。2006年リサイタル開催。日本歌曲のCD「まどろみの中で」をリリースする等 日本歌曲の演奏を各地にて精力的に行い、多数のレパートリーを持つ。上尾、桶川、さいたま市にてケヤキ音楽会を 32 回以上主宰。都内ホテルでのディナーショー、地域施設にてのボランティア演奏会を数多く行っている。2013 年、星野富弘の詩による歌曲集『二番目に言いたいこと』を収録した CD《月下美人》をリリース。2014 年リサイタル開催。2015 年イタリア演奏旅行に参加。

## 小林 浩 (こばやし・ひろし/テノール)

埼玉県富士見市在住。東京学芸大学卒業。1993 年 10 月ルーマニア国立歌劇場秋のオープニング公演「ラ・ボエーム」のロドルフォに抜擢されヨーロッパデビュー。1994 年 1 月には同国クライオヴァー歌劇場公演「リゴレット」のマントヴァ公爵、3 月には再び国立歌劇場に招かれ、「仮面舞踏会」のリッカルド、「ランメモールのルチア」のエドガルド等を歌い、「感性ある歌と演技」と絶賛される。1997 年には同国ヤシ国立歌劇場において「トスカ」のガバラドッシ、「トロヴァトーレ」のマンリーコ、「蝶々夫人」のピンカートン等を演じている。オペレッタの分野でもさまざまな役をこなし、殊に「こうもり」のアイゼンシュタイン、「チェルダージュ」のエドウィン、「メリー・ウィドウ」のダニロ等が当たり役。本年 7 月「メリー・ウィドウ」公演において、ダニロ役を好演する。

首都オペラ団員。埼玉オペラ協会会員。オペラ・リリカ・ふじみ野所属。日本キリスト教団初雁教会オルガニスト。

## 高橋 恵子 (たかはし・けいこ/ピアノ)

東京都出身、埼玉県蓮田市在住。東京音楽大学ピアノ科卒業。

国立音楽院講師等を経て、現在はフリーランスのアンサンブルピアニストとして多くのソリストと共演し信頼を得ている。

2011 年より「敷居は低くクオリティは高く」をモットーに JOYFUL CONCERT シリーズを、2013 年より埼玉・伊奈町にて赤ちゃんと一緒に楽しむ「ほっと♡ほっとコンサート」をプロデュースし出演している。近年、朗読との共演や、ジャンルを超えた音楽ユニットに多数参加するなど幅広い音楽活動を展開している。

合唱では、埼玉・東京にて 7 団体のピアニストを務めている。

## 一唱歌誕生。それは、明治の近代国家 形成における国策であった一

明治の初め、政府はわが国の近代化を推し進めるため国民教育の一環として音楽を取り入れ、その実施機関として音楽取調掛を創設、唱歌教育を開始しました。その教材としての唱歌は、我が国にはなく、伊澤修二を代表とする音楽取調掛の人々により創作することとなりました。

しかし、民謡やわらべ歌・謡曲等はあっても西洋流の音楽を持たない日本において、その創作には苦勞したようです。当初讚美歌(聖歌)をはじめ外国の歌のメロディーを借り、歌詞はその翻訳や意識をして唱歌を作り活用しました。官制音楽としては幕末より軍楽隊の音楽(管打楽器)が移入されました。

そのような西洋音楽事始めから歌の歴史の流れに沿って、唱歌から童謡、芸術歌曲等の名曲の数々をお楽しみいただけますようシリーズコンサートを制作いたして参りました。

私達は、唱歌・童謡・日本歌曲等を日本独自の大切な文化として歌い継ぎ、次の世代に残したいと考えております。

## 【聖愛教会】

